

決議案 提案理由説明（経済農林委員会）

経済農林委員会委員長 岩手県岩手町長
民部田 幾夫

私からは二つの決議案について、ご説明申し上げます。

第一に決議の七番目、「田園回帰の環境を充実させるとともに、農山漁村の振興をはかること」についてであります。

昨年九月、全国町村会におきましては、「今後の農業・農村政策のあり方についての提言」をとりまとめ、都市に住む若者や子育て世代を中心に高まりつつある農山漁村への関心を「田園回帰」と捉えました。この動きを見逃してはなりません。

多くの国民が農山漁村へ目を向けている今こそ、各地域がその魅力を積極的に発信できるような体制を整備し、田園回帰を加速させる環境の充実を図る必要があります。

同時に、町村の基幹産業である農林水産業を発展させることを通じた、農山漁村の振興が、極めて重要であります。

第二に、決議の八番目、「都市と農山漁村の共生社会を実現すること」についてであります。

都市には都市の、農山漁村には農山漁村の役割があり、両者の間に優劣はありません。都市の安定のためにも農山漁村はその価値を見失ってはならず、また農山漁村の安心のためにも、都市はその機能を維持することが求められています。

都市と農山漁村が共生し、次の時代を担う若者が、安心して暮らせるような地域づくりを、急がねばなりません。それが地域の将来に責任を持つ、我々町村長の役割ではないかと考えます。

以上、二つの決議案について、町村長各位の満場のご賛同を賜りますようお願い申し上げます。提案理由の説明を終わります。